

附属図書館



SSS活動風景

徳島大学機関リポジトリ

徳島大学機関リポジトリについて | 徳島大学におけるオープンアクセスに関する方針 | 利用上の注意 | よくあるご質問 | お問い合わせ先

公開研究成果総数: 6127件
 一年以内の公開数: 1822件
 一ヶ月以内の公開数: 58件

研究成果検索

お知らせ

「大学教育研究ジャーナル」第16号を公開しました。 2019-04-17
 ☆☆☆公開研究成果総数が6000件を超えました☆☆☆☆ 2019-03-27
 「社会科学研究」第32巻を公開しました。 2019-02-15

新着コンテンツ

Combination of Ions promotes cell migration via extracellular signal-regulated kinase 1/2 signaling pathway in human gingival fibroblasts

著者 山口 上田, 公子/ 赤澤, 友基/ Kawarabayashi, Keita/ 杉本, 明日葉/ 中川, 弘/ Miyazaki, Aya/ Kurogoshi, Rika/ Iwata, Kokoro/ 北村, 尚正/ Yamada, Aya/ 長谷川, 智一/ Fukumoto, Satoshi/ 岩本, 勉

資料タイプ 学術雑誌論文

掲載誌名 Molecular Medicine Reports

巻 19

徳島大学機関リポジトリ(ホームページ)



グループ学習室(蔵本分館)



健康いきいき講座(徳島市立図書館)



伊能図学習システム(ホームページ)

附属図書館では従来の教育・研究支援に加え、学生の能動的学修の支援を目標に取り組みを行ってきた。

2012(平成24)年3月には、蔵本分館の耐震改修に併せ、ラーニング・コモンズ等を増築するとともに、新たに設置したグループ学習室等には各種メディアに対応した機器を備え付け、時間外開館を含め快適な学習環境となるよう整備した。本館ではラーニング・コモンズの整備に加え、2013(平成25)年4月からは学修相談の窓口「Study Support Space (SSS)」を開設した。SSSは学生スタッフ中心で企画、運営をしている。その他、学生と共に各種学修イベントも活発に開催している。

学術情報のオープン化にも積極的に取り組んだ。2016(平成28)年1月「徳島大学におけるオープンアクセスに関する方針」を裁定、大学における学術論文等の研究成果を、機関リポジトリを通じ無償公開する方針を、全国に先駆けて打ち出した。2019(平成31)年3月末で、本学の公開論文等は6,000件

を超え、学術研究の発展とイノベーションの創出に貢献している。

2014(平成26)年度、貴重資料である伊能図の超高精細画像を作成、GISと連動させた「伊能図学習システム」を構築した。また2018(平成30)年度にはクラウドファンディングを実施、未公開古地図の新たなデジタル化のための資金調達を行った。

図書館の更なる機能強化と地域貢献のため、他機関との連携も進めた。2013(平成25)年3月、徳島市立図書館との間で連携協力協定を締結、市民向け健康講座を開催するとともに、資料展示や移動図書館車の大学キャンパス内乗り入れ等を行っている。

2017(平成29)年3月には、鳴門教育大学、徳島県及び徳島県教育委員会との間に図書館活動の連携協力協定を締結、巡回資料展示等を行うとともに、人材育成のための合同研修を開催、徳島県における図書館を通じた学術・文化の振興を図っている。



徳島市立図書館からの移動図書館車



蔵本分館(改修後)



鳴門教育大学、徳島県及び徳島県教育委員会との図書館活動の連携協力協定締結式



ラーニング・コモンズ(本館)